研究構想図

今日の教育課題

- 生きる力の育成
- 確かな学力の育成
- 言語活動の充実
- 豊かな人間性の育成

学校教育目標

日々伸びゆく仲六の子
- なかよくする子
- かんがえる子
- こころゆたかな子
- はたらく子

児童・教師・地域・家庭

- 児童の実態
- 教師の願い
- 地域・家庭の願い

研 究 主 題

自分の考えをもち　主体的に学ぶ児童の育成

（～効果的な資料の活用・課題設定の工夫を通して～）

研究の仮説

- 資料を効果的に活用することで課題が明確化し、自分の考えをもてるようになる。
- 課題設定の工夫や課題、活動に興味・関心をもたせることで主体的な学びにつなげることができる。

目指す児童像

低学年	活動に興味・関心をもち、気付いたことを言葉にしながら友達と交流ができる子
中学年	課題に興味・関心・をもって情報をまとめ、友達の考えと比較しながら自分の考えを深めることができる子
高学年	課題に興味・関心・意欲をもって調べたり、話し合ったりしながら視野を広げ、自分の考えをさらに深めることができる子

研究の方法・内容

資料の効果的な活用・課題設定の工夫、興味、関心をもたせる工夫

①資料の効果的な活用のための工夫＝自分の考えをもたせるための手立て

＊資料の精選の工夫　　＊資料提示の工夫

②めあてにつながる課題設定、活動に興味、関心をもたせるための工夫
　＝主体的な学びにつなげるための手立て

＊課題設定・学習問題のつくり方の工夫

＊話し合い活動の工夫（場の設定の工夫）　　＊教師の働きかけ